

## 資料7

※第22回奈良市文化振興計画推進委員会時資料 (H29.2.13)

## 奈良市文化振興審査表

団体名:事業名:

審査項目	キーワード	審査のポイント	配点	採点
実現性	社会にもたらす有益な効果や実現可能性、主催者の主体性が強いものが高得点です。	①事業コンセプトが明確で具体的な目標設定がされている。 ②文化の振興と奈良市に何らかの有益な効果をもたらす関係性について、明確に表現されている。 ③事業内容、予算規模・内容、実施体制などが実現可能である。 ④事業の企画・立案を市民が自主的に行っている。 ⑤当該補助金以外にも自主財源の確保をめざしている。 ⑥事業に取り組む姿勢に他の市民等に共感を呼ぶ熱意が感じられる。	35	
公益性	市民をはじめ多くの方々に文化に親しんでいただく機会を提供する事業が高得点となります。	①市民が主役となる文化事業である。 ②参加者及び事業範囲が限定されていない。 ③市民の文化へのかかわりが容易である。 ④広く市民の共感を得られるとともに、不特定多数の市民に事業効果が及ぶ。 ⑤市民の文化に対する意識を高める事業である。 ⑥奈良市の文化環境を高める事業である。 ⑦事業の実施により、地域に経済波及効果をもたらすと考えられる。	35	
芸術性	芸術性、技能性、将来性、独創性など、芸術に関するポイントが高いものが高得点となります。	①芸術性が高いと判断される。 ②他の団体では出来ない独自のノウハウ、専門性を持っている。 ③一般的に技能性が高いと判断される。 ④創造性に富み、将来性が高いと判断される。 ⑤その他客観的な評価	25	
奈良らしさ	奈良らしさのあるものが高得点です。	①奈良ならではの特性や郷土性、資源、歴史を活かした個性ある事業である。	5	
		合計	100	

※『実現性・公益性・芸術性』については、各委員の採点の合計点が各項目の配点の合計点の半数を超えることを補助金交付の要件とする。